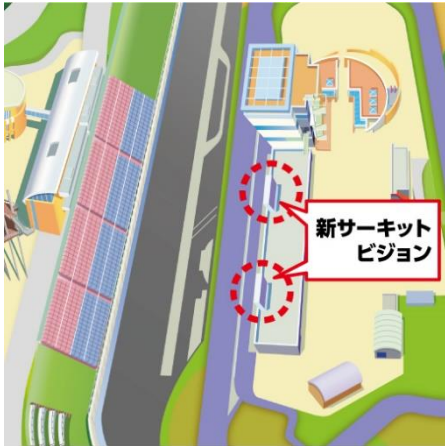


モビリティリゾートもてぎに2基のサーキットビジョンを新たに導入 4月1日（土）全日本ロードレースから本格稼働

モビリティリゾートもてぎ（栃木県茂木町）は、この春からデジタルハイビジョンのサーキットビジョンを新たに稼働いたします。これまで1基であったピット上に2基設置することで、グランドスタンドからビクトリーコーナーテラス等が設けられている最終コーナー寄りのグループ席エリアまで広範囲でご覧いただけることとなります。

本格稼働は2023年4月1日（土）から開催する「2023 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第1戦 スーパーバイクレースinもてぎ」となります。

また、新サーキットビジョンの平均消費電力は1基で約16kWと従来の約半分となるため、環境負荷の低減化に取り組むとともに、レース観戦の魅力・情報をこれまで以上にお届けいたします。



新設されたサーキットビジョン【画面サイズ：465インチ/アスペクト比16：9】